

Pick Up

地方創生 特別委員会で人口ビジョン・総合戦略を審査！

市が計画策定を進めている「**深川市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン（改訂版）**」と「**第2期深川市まち・ひと・しごと創生総合戦略**」について、深川市議会においても十分な審査を行うため、令和元年12月9日に「地方創生特別委員会」を設置しました。

委員会設置後、「計画素案」をもとに審査を重ね、令和2年2月17日の第4回委員会では関係所管の部課長出席のもと各委員が質疑を行い、最終回となった第5回委員会においては、「計画素案」から「計画案」となった中での変更点を確認しました。

その後、3月23日の第1回定例会最終日において、小田地方創生特別委員長より委員会での審査の経過と概要を報告しました。

【委員会での主な質疑】

- ・デマンド型乗り合いタクシー導入検討の経緯
- ・医師養成修学資金貸付金制度の貸付実績と深川市立病院への就職実績
- ・農福連携の推進など障がいのある方の記述の必要性
- ・移住コンシェルジュと地域おこし協力隊のかかわりの現状と、今後の考え方
- ・介護従事者の雇用状況と雇用安定のための取り組み



小田地方創生特別委員長

Pick Up

総務経済 移住された方々からたくさんのご意見を伺いました！

深川市議会では、幅広い団体・市民の皆さんと意見交換を行い、その意見を議会運営に反映することを目的に、平成29年から意見交換会を開催しています。

これまでは全議員が参加する中で行ってきましたが、令和元年度からは各常任委員会が行う分野別の意見交換会を開催することとしました。

今回は、総務経済常任委員会が深川市移住・定住サポートセンターの協力のもと、「深川市に移住された方々との意見交換会」を開催し、実際に暮らしてみた感想や行政サービスの課題など、多数のご意見をいただきました。



【テーマごとの意見】

- **テーマ：移住者から見た深川市の魅力は？**
 - ・ほどよい田舎で、高速道路を利用した遠方へのアクセスも便利
 - ・遊ぶ場所と生活する場所を区別できるのが魅力
 - ・多くの地域を見てきたが、平坦な土地の中古住宅物件が多いのが魅力
- **テーマ：前居住地との行政サービスの違いは？**
 - ・水道、光熱費が地域によって違うことに驚いた
 - ・小学校スクールバスの乗車条件が地域によって異なるのが不思議
 - ・都会に比べて、図書館に読みたい本が少ない
- **テーマ：移住・定住を促進するための課題は？**
 - ・移住者向けの支援制度の充実
 - ・冬の生活イメージを具体的に発信することが必要
 - ・若い人をターゲットにしたパンフレットの充実
 - ・特殊な技術を生かす職場が少ない



市の対応状況などを確認 今後も状況に応じ適宜開催



新型コロナウイルス感染症 対策会議を設置

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に対処するため、市が2月23日に新型コロナウイルス感染症対策本部（以下「対策本部」）を設置したことを受け、議会も対策本部との連携を強化するため、速やかに深川市議会新型コロナウイルス感染症対策会議（以下「対策会議」）を設置しました。

■ 設置の経緯

深川市議会では、「深川市議会災害対策要綱」において自然災害が発生した際の議会または議員の基本的な行動などを定めています。が、今回の新型コロナウイルス感染症への対応については、社会的な影響の大きさに鑑み、市の対策本部設置を受けて2月25日に対策会議を設置しました。

■ 会議の内容

対策会議は、定例会会期中においては初日の3月3日と、最終日の3月23日に開催し、それぞれ対

策本部から事態の経過や各所管の対応、協議・検討された事項について説明を受け、不明な点や改善点を確認しました。

各議員から、関連情報の周知・発信、感染が疑われる場合の対処方法、公共施設の管理運営や市内事業者への支援を含めた経済対策、また、学校の臨時休校措置に伴う学習の遅れへの対応、日中の子どもの居場所確保や市内医療機関の対応状況などについて質疑や提案を行いました。

今後においても、引き続き状況を注視し、適宜対策会議を開催することとしました。